

令和7年度第1回子ども・若者モニターアンケート結果について

1 アンケートの目的

本アンケートは、市が実施している子どもに関わる取組や子どもの権利に関して意見を聴くために実施しました。

2 アンケートの概要

- (1) 調査対象 子ども・若者モニター登録者（市内に在住・在学する小学生から大学生世代（22歳）まで）
- (2) 調査期間 令和7年7月23日（水）～8月29日（金）
- (3) 回答割合

対象者数	225人
回答者数	97人
回答割合	43.1%

3 アンケート結果

以下のアンケート結果の割合（小数点第2位以下）は、四捨五入してあります。したがって、総計（総数）と内訳の合計が必ずしも一致しない場合があります。

- (1) 7月11日市長会見において紹介した市の子どもに関わる最近の取組で、いいと思う取組は何ですか？（複数回答可）

No.	項目	人数	割合
1	スイトピアセンターこどもんちの開設について	50	51.5%
2	キッズワークフェス in おおがき 2025 の開催について	43	44.3%
3	夏のこどもまんか水都っ子月間について	30	30.9%
4	大垣市児童館 夏まつりの開催等について	40	41.2%
5	大垣市こども未来条例施行記念講演会の開催について	11	11.3%
6	こどもまんなか意見交換会の開催について	26	26.8%
7	ひとり親家庭等大学受験料等支援事業の実施について	27	27.8%
8	スマイルサポートチームの取り組みについて	12	12.4%
9	無回答	6	6.2%

(2) 児童の権利に関する条約（子どもの権利条約）を知っていますか？

No.	項目	人数	割合
1	内容まで知っている	11	11.3%
2	条約があることは知っている	34	35.1%
3	知らない	51	52.6%
4	無回答	1	1.0%
合 計		97	100%

(3) 大垣市こども未来条例を知っていますか？

No.	項目	人数	割合
1	内容まで知っている	4	4.1%
2	条例があることは知っている	29	29.9%
3	知らない	63	64.9%
4	無回答	1	1.0%
合 計		97	99.9%

(4) 児童の権利に関する条約や大垣市こども未来条例を知ってもらうには、どうするといいですか？（2 つまで回答可）

No.	項目	人数	割合
1	市の広報に掲載する	32	33.0%
2	市のホームページに掲載する	6	6.2%
3	市の LINE などの SNS で発信する	33	34.0%
4	学校でチラシを配布する	75	77.3%
5	その他 ※	11	11.3%
6	無回答	1	1.0%

※ その他（自由記述）

- ・ 授業などで分かりやすく教えてもらいたい。
- ・ 学校で説明する。
- ・ 通学路にポスターとして貼り付ける。
- ・ 大人に知ってもらいたいなら、駅やショッピングセンターなどの人が多い場所にポスターを貼る、信号付近や渋滞が多いところ等に広告※広告には未来条例と子育てをつなげるといいかも。
- ・ 通学路、駅、バス停等に QR コード読み取りで懸賞付きにする。
- ・ 条例の一環として、何を実行しているのかを公表する。

- ・ 広報にチラシを入れる。
- ・ ケーブルテレビで放送する。

(5) 大垣市の子どもに関わる取組について感じていることを記入してください。

(自由記述)

① 全体に係る意見

- ・ 大垣市は子どもが育つのにとても優しいまちなので、それは大垣市の大人が行う取組のおかげだと感じている。
- ・ 子どもの数が減少している中で能動的に行動していて良いなと思っている。
- ・ 身近な問題を注視してくれていて、良いと思います。
- ・ 子どものことを考えてくれていると思う。
- ・ すごく頑張ってる。
- ・ 子どもの喜びになり、思い出や初めての経験につながると思うのでこのような取組は続けていってほしいです。
- ・ 子どもの居場所や、子どもの気持ちや考えを尊重するような取組がとても良いと思う。
- ・ さらに皆が住みやすい市になるように色々な取組をしていってほしいです。
- ・ もっと色んなことができるようになればいいと思う。
- ・ 市長さんの話自体を聞いたことがないから分からないです。

② 子どもの権利・意見表明

- ・ 子ども・若者モニターの取組で、もっとたくさんを知りたい。市の人とも話してみると、もっと色んなことが分かるかもしれない。
- ・ 子どもの意見が優先されているようでうれしかった。
- ・ 子どもの意見を聴く場があり良い。
- ・ 大垣市が子どもの権利を大切にし、地域全体で子育てを支えていこうとする姿勢に共感した。子どもが安心して暮らし、自分の意見を表現できる環境づくりは、これからの社会にとって必要不可欠だと思う。

③ 共育て

- ・ 街の人達に助けてもらってるのが嬉しい。

④ 活躍する機会

- ・ 色々なお祭りで、歌や踊りを披露する機会があって良いと思った。
- ・ SDGs の取組を自分たちで考えて、行動に移せるような機会を作ってほしい。

⑤ 居場所

- ・ 子どもの食事支援に学習支援とか子どもの居場所づくりの場所などを提供している。
- ・ 児童館や子ども食堂などがあって子どもが暮らしやすいまち。
- ・ 居場所という言葉が使ってあって行きやすいと思いました。五百円、三百円と行きやすい値段でいいと思いました。
- ・ 友達とかが子ども食堂に行ったという話を聞いて、行ってみたいと思った。どこでやっているのかが分からなかった。
- ・ 子ども食堂がどこにあるのか分からない。行ってみたい。
- ・ 「スイトピアセンターこどもんち」の時間を、長くするといいと思う。
- ・ 場所が限られていて、その場所から離れている子は参加が難しいと感じる。
- ・ キッズワークフェス以外は特に取組を知らなかったです。児童館は近くの方しか利用していない(受け入れ人数も少ない)ので、地区センターを活用してサテライトで取組を実行して欲しい。
- ・ 一人で過ごすことが多い子たちを救いたい。

⑥ イベント

- ・ 大垣公園やスイトピアセンターなどで、よく子どもが楽しめるようなイベントを多く開催していて子どもに対しての取組に積極的だと感じた。
- ・ 楽しいことをたくさん考えてほしいです。
- ・ 去年のキッズニア in 大垣の職業体験が市内の企業を知れて、仕事体験が楽しかったです。
- ・ イベントが多く開催されており、出かける良いきっかけになる。大垣公園での諸々の取組が、自然とも他人とも触れ合えて非常にありがたい。
- ・ 夏祭りも子どもが楽しめる遊びが多くていいと思いました。
- ・ 児童館の夏祭りに行ったことがないので行ってみたい。
- ・ 虫捕まえとか、川の生き物探検とか自然に関するイベントをたくさんやってほしい。
- ・ イベントで募集定員を増やしてほしい。
- ・ いっぱいイベントをやってほしい。
- ・ 手話教室などをやってもらいたい。
- ・ お祭りがたくさんあって嬉しいです。中学生になったらオーストラリアかドイツに行きたいです。ホストファミリーをして、仲良くなったドイツの高校生にまた会いたいです。

⑦ 学校

- ・ もう少し、学校同士の交流があってもいいと思う。
- ・ 取組より、登校が暑すぎる。保冷剤を入れる冷凍庫を設置したり、イベントより、毎日の学校生活を送るのに、必要なお金を使ってほしい。

⑧ 子育て支援

1) 医療費無償化

- ・ 様々な取組があるため、生活していて不便に感じたことはない。特に医療費が無料になるのはとても助かっている。
- ・ 医療費が無償のところに魅力を感じる。大学進学で県内の大学に進むことになったら、補助金をもらえると嬉しい。

2) バス利用

- ・ バスが小学生まで利用できてよかった。高校生まで延ばしてほしい。
- ・ バスでの移動に興味を持ち、「親子バス利用支援」を過去に何度か申請したが、夏休みの猛暑や寒い時期には殆ど利用出来ずに終わった。子連れでも安心して待つことのできる、バス停の整備をしてほしい。

3) 情報発信

- ・ 色々な取組があると思うけど、あまり皆に知られていないと思います。
- ・ 何があるか分からない。

⑨ デジタル

- ・ 他の地域よりはデジタル化が進んでいると思う。
- ・ SNS の取り扱いにおける問題が昨今多発しているため、実態を調査し、子どもの SNS 利用の制限について市で議論してほしいです。

⑩ その他

- ・ 取組を色々してくださっているのですが、本人が行くことを選択しなければ何もならないことが難しいところだと思います。
- ・ 個人間に意欲の差がある。
- ・ このアンケート小 1 が解けるとおもいますか？